

まちの話題

生前の功績に叙勲 —故三上春夫氏—



このたび、39年余りにわたり消防団員として多大な功績を残し、去る9月26日に亡くなられた故三上春夫氏(芦野)に「瑞宝単光章」が授与されました。

故三上春夫氏は、昭和41年4月1日に中里町消防団員となって以来亡くなるまで通算39年6ヵ月在籍し、平成3年6月から14年余りにわたって中泊町(旧中里町)消防団副団長を務められ、町の消防防災活動に多大な貢献をされました。

伝達は、12月5日に三上氏宅にて行われ、町長より妻のルイ子さんと長女の真由美さんに伝達されました。

第11回米塚義定杯 争奪柔道大会

当町の福浦地区出身で、現在は米国で柔道・空手道場の経営をし全米武道会の第一人者ともいわれる米塚義定氏を冠した、第11回米塚義定杯争奪柔道大会が11月27日に体育センターで行われました。今年から中泊町中里柔道会主催となった大会には、津軽地区の小中学生300名以上が参加して、団体戦・個人戦で熱戦が繰り広げられました。当町選手の入賞者は次のとおり。

小学2年の部 3位 奈良翔太(中里誠心塾)
中学2年の部 3位 平山清悟(中里中学校)
中学3年の部 2位 三上和哉(中里中学校)



世代交流 「姑から嫁への伝承」



北光寿大学クッキングクラブでは11月30日、漁火センター調理室において、世代交流として「姑から嫁」へ鮭のいずしの漬け方を伝承しようとクッキング教室を開催しました。

12名の参加者は、先輩方の技を伝承しようと熱心に指導を受けていました。

昼食は、鮭のじゃっば汁に中骨からとった身もつみれに入れて、各自が持ち寄った自慢の漬物を交換しながら楽しい交流会となりました。

指導者：伊南セイ、山内ツギ子、佐藤スミ、

長谷川トキ